

平成27年度 東北地方発明表彰 において『発明奨励賞』を受賞！

意匠第1450553号「医療用酸素濃縮器」によるデザインの価値をアピール！

この度、弊社 技術部 設計二課 課長の 新田 幸司（にった こうじ）が創作（※）いたしました 意匠第1450553号「医療用酸素濃縮器」が、平成27年度 東北地方発明表彰 において『発明奨励賞』を受賞いたしました。 ※他、社外創作者2名も同時に受賞。

今回の受賞は、弊社にて開発・販売しております「医療用酸素濃縮装置 エアリーライフ® 爽」に採用しているデザインの独自性が認められたものであり、表彰式は11月6日（金）ホテルメトロポリタン盛岡ニューウイング3階「星雲」で開催されました。



本製品は健常者が同居する一般家庭環境を考慮し、医療装置にありがちな威圧感を払拭した「身近さ」の造形を心掛け、具体的には本体両側面に配置された“液体酸素の水面にひろがる波紋”をイメージした干渉模様、全体に丸みを持たせた本体のアイボリーと“波紋”の大胆なツートン。一方で操作パネルはダイヤル（ロータリー）方式とフラットキー方式を併用、また独自開発のピクトグラムを採用など視認性と使い易さを追求しております。



弊社では今後も更なる発明や創作活動を推進し、今回の受賞を超える独創的な技術や製品を培っていくよう努力を続けてまいります。

<表彰の概要：募集案内より一部を引用>

【名称】 平成27年度 東北地方発明表彰

【概要】 大正10年に開始した地方発明表彰は、実施されている優れた発明、考案又は意匠を生みだした技術者、研究開発者を顕彰するものです。地方発明表彰は、その発明が地域産業にいかに関与しているか、という観点から、全国を8地方に分け、北海道地方発明表彰、東北、関東、中部、近畿、中国、四国及び九州地方発明表彰を実施しています。それぞれの地方から生まれた、優れた技術を募集しております。

<会社概要>

【代表者】 代表取締役社長 西村 辰彦

【創立】 1937年（昭和12年）6月

【資本金】 1億円

【事業内容】 情報・メカトロ機器、医療・介護機器、遊技機器の開発・製造・販売および保守サービス

【従業員数】 180名（2015年4月1日現在）

【URL】 <http://www.shinko-exc.co.jp/>